2024年11月20日

京都府内自治体

非核・平和施策ご担当者　様

**2024年度（令和6年度）**

**非核・平和施策に関するアンケート調査のお願い**

拝啓

　京都府内自治体の非核・平和施策ご担当者におかれましては、本会が毎年実施している「非核・平和施策に関するアンケート」に協力いただき、心から感謝申し上げます。

予測困難な災害や感染症対策など、住民の生活と健康・くらしを守る取り組みにご尽力されていることに敬意を表します。

さて、今年のノーベル平和賞に日本原水爆被爆者団体協議会（被団協）の受賞が決まったと報じられました。被爆者の訴えは、世界の人々に届き、核兵器の非人道性を共通のものとする上で力強い役割を果たし、2017年核兵器禁止条約の採択に結実しました。今や核兵器禁止条約は、批准国が73か国、署名国が95となり、条約参加国は国連加盟国のほぼ半数にまで至ろうとしています。しかし、唯一の戦争被爆国である日本政府はいまだに核兵器禁止条約を批准せず、締約国会議にオブザーバー参加も拒んでいます。

　また、戦闘が長期化するウクライナ戦争においては、核兵器使用だけではなく、原子力発電所が核兵器となり得る危惧も拡がっています。さらに、近年、洪水や干ばつなど気候危機が深刻な事態を招いています。いずれも「地球で人類が生存し続けることができるか」が問われています。

　本会は、こうした事態を憂い、従来にもまして世論喚起に務めて行きたいと考えています。引き続くご協力を、よろしくお願い申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　敬具

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　非核の政府を求める京都の会

　　　　　　　　　　　　　　　　常任世話人会共同代表　市川彰人・中島晃・花垣ルミ・福島功

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒606-8397京都市左京区聖護院川原町4-13

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　京都府教育会館別館　電話/Fax：075-771-0729

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　メールアドレス：hikaku-kyoto@nifty.com

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　URL:http://Kyoto-hikaku.la.coocan.jp/

**追伸**：・アンケートの返送は、ご多忙の折申し訳ありませんが、**１２月３日までに**お願いいたします。

　　　・昨年度のまとめ集を同封しております。

　　　・また、昨年度までのデータは本会ホームページhttp://kyoto-hikaku.la.coocan.jp/に掲載しています。

　　　・今年のアンケート用紙を掲載しています。ご活用ください。

・なお、今年度はアンケートの回答を郵便でいただいてもいいように、返信封筒を用意いたしましたが、次年度からはメールでご回答を寄せていただくようにお願いさせていただきます。